

福祉避難所用備蓄資機材整備事業

福祉避難所とは

大規模災害によって甚大な被害が発生し、自宅で生活できなくなってしまった場合、町内の小・中学校などの地域防災拠点(指定避難所)で避難生活を送ることになります。

高齢者、障害児・者、妊産婦、乳幼児などの要援護者のうち、体育館などでの避難生活に支障がある方には、各地域防災拠点(指定避難所)で要援護者向けのスペースを確保することになっています。

それでも、地域防災拠点(指定避難所)での避難生活が難しいと判断された方を受け入れるための二次的な避難所が「福祉避難所」です。

葉山町協定福祉避難所 (令和8年2月現在)

- 葉山清寿苑
- 湘南グリーン介護老人施設葉山
- 葉山グリーンヒル
- 葉山新はばたき
- ラーフコミュニケーション葉山
- ラヴィーレ葉山

拡充



福祉避難所の災害用資機材整備

避難者数想定 100人

(令和7年3月神奈川県地震被害想定調査報告書より令和7年3月発表)

- ワンタッチベッド 100台
- 毛布 100枚
- 食料飲料水セット 100セット
- 携帯トイレ 100人分



【活用補助金等】

- 地域未来交付金
- 神奈川県市町村地域防災力強化事業費補助金